

「あなたに知ってほしい（かながわ自殺対策会議作成リーフレット）」
令和2年度版作成に向けた表紙文案について

【提案趣旨】

現状、自殺者数の規模感を表すものとして、交通事故で亡くなる方の数との比較を用いていますが、他の事からの当事者や遺族の心情を考慮すると、人数の多い、少ないことの比較に用いることについて見直しが必要と考えます。

については、令和2年度版「あなたに知ってほしい」作成にあたり、表紙の記載内容について御検討いただきたく、事務局より提案いたします。

【文案】

交通事故で亡くなる方の記載を削除した上で、以下の文案を提案。

令和元年の日本の自殺者数は年間〇人となり、神奈川県でも年間〇人もの人が自殺で亡くなっています。

1日あたりにすると、日本中で約〇人、神奈川県では約〇人もの大切ないのちが自殺で失われています。

自殺はひとつの理由や原因で生じるものではなく、その背景には健康問題、家庭問題、生活苦・借金問題、過労、人間関係などいくつもの事柄が関係しているといわれています。

解決の糸口があります。

ひとりで悩まないで相談してください。

<現行（令和元年度版）>

平成30年の日本の自殺者数は年間20,840人となり、交通事故で亡くなる方の約6倍になります。

神奈川県でも年間1,136人の方が自殺で亡くなっています。

1日あたりにすると、日本中で約57人、神奈川県では約3人もの大切ないのちが自殺で失われています。

自殺はひとつの理由や原因で生じるものではなく、その背景には健康問題、家庭問題、生活苦・借金問題、過労、人間関係などいくつもの事柄が関係しているといわれています。

解決の糸口があります。

ひとりで悩まないで相談してください。

以 上